

様式1 (G-MIS様式)

事業報告書			
医療法人整理番号		935	
報告期間		自 令和5年12月1日	
		至 令和6年11月30日	
1. 事業報告書の概要			
(1)	名称	医療法人社団沙羅	
	分類①	社団 (出資持分あり)	
	分類②	その他	
	分類③	基金制度不採用	
(2)	事務所の所在地	静岡県	
	都道府県	静岡県	
	市区町村	駿東郡小山町	
	町名・番地	須走109-5	
	建物名	-	
		従たる事務所の記載はこちら	
(3)	設立認可年月日	平成12年11月14日	
(4)	設立登記年月日	平成12年12月18日	
(5)	理事長の氏名	姓 福田	
		名 雄志	
	役員及び評議員の人数	5	
	役員及び評議員	記載はこちら	
2. 事業の概要			
(1-1)	本来業務 (病院、診療所)	記載はこちら	
(1-2)	本来業務 (介護老人保健施設、介護医療院)	記載はこちら	
(2)	附帯業務	記載はこちら	
(3)	収益業務	記載はこちら	
(4)	当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら	
(5)	当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら	
(6)	当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら	
(7)	当該会計年度内に開設 (許可を含む) した主要な施設	記載はこちら	
(8)	当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら	
(9)	その他	記載はこちら	

分類①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当するものをリストから選択すること。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)  
複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。  
全ての指定内容について記載しても差し支えない。

当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

[illegible]

















2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

医療機関債名	発行元医療法人名	購入総額	償還期間（開始日～終了日）	

注)

1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。



通知等において指定された内容  
他の法律、通知等において指定された内容

[illegible]

(注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

2-(9) その他

[illegible]

(注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

## 様式2

法人名 医療法人社団 沙羅

※医療法人整理番号 935

所在地 静岡県駿東郡小山町須走109-5

## 財 産 目 録

(令和 6年 11月 30日現在)

1. 資 産 額	709,614 千円
2. 負 債 額	232,502 千円
3. 純 資 産 額	477,112 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	292,760
B 固 定 資 産	417,415
C 資 産 合 計 (A+B)	710,175
D 負 債 合 計	232,660
E 純 資 産 (C-D)	477,515 $\checkmark$

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 ( ☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )  
 建 物 ( ☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

法人名 医療法人社団沙羅  
所在地 静岡県駿東郡小山町須走109-5

※医療法人整理番号 935

貸借対照表  
令和6年11月30日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	292,760	I 流動負債	231,529
現金及び預金	217,544	支払手形	0
事業未収金	71,225	買掛金	9,517
有価証券	0	短期借入金	185,900
たな卸資産	3,713	未払金	11,875
前渡金	566	未払費用	15,115
前払費用	132	未払法人税等	7,733
その他の流動資産	-420	未払消費税等	537
		前受金	0
		預り金	852
		前受収益	0
		その他引当金	0
		その他の流動負債	0
II 固定資産	417,415		
1 有形固定資産	369,248	II 固定負債	1,131
建物	25,902	医療機関債	0
構築物	5,529	長期借入金	0
医療用器械備品	0	繰延税金負債	0
その他の器械備品	22,394	その他引当金	1,131
車両及び船舶	3,253	その他の固定負債	0
土地	0		
建設仮勘定	362,271		
その他の有形固定資産	-50,101		
		負債合計	232,660
2 無形固定資産	110	純資産の部	
借地権	0	科目	金額
ソフトウェア	0	I 出資金	67,635
その他の無形固定資産	110	II 積立金	409,880
		代替基金	0
3 その他の資産	48,057	繰越利益積立金	409,880
有価証券	0	その他積立金	0
長期貸付金	0		
保有医療機関債	0	III 評価・換算差額等	0
その他長期貸付金	0	その他有価証券評価差額金	0
役員等長期貸付金	0	繰延ヘッジ損益	0
長期前払費用	0		
繰延税金資産	1,648	純資産合計	477,515
その他の固定資産	46,409	負債・純資産合計	710,175
資産合計	710,175		

(注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。

2. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。  
リストにない勘定科目がある場合は、原則リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

法人名 医療法人社団沙羅  
所在地 静岡県駿東郡小山町須走109-5

医療法人整理番号 935

損 益 計 算 書

自 令和5年12月1日 至 令和6年11月30日

(単位:千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			447,680
2 事業費用			
(1) 事業費	388,947		
(2) 本部費	0		388,947
本来業務事業利益			58,733 ✓
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
附帯業務事業利益			0
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
収益業務事業利益			0
事業利益			58,733
II 事業外収益			
受取利息	34		
その他の事業外収益	3,684		3,718 ✓
III 事業外費用			
支払利息	464		
その他の事業外費用	1,406		1,870 ✓
経常利益			60,581
IV 特別利益			
固定資産売却益	0		
その他の特別利益	0		0
V 特別損失			
固定資産売却損	0		
その他の特別損失	0		0
税引前当期純利益			60,581 ✓
法人税・住民税及び事業税	16,129		
法人税等調整額	0		16,129
当期純利益			44,452 ✓

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること(自動表示)。  
2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。  
3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。  
リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他〇〇」を選択すること。



法人名 医療法人社団沙羅  
所在地 静岡県駿東郡小山町須走109番地の5

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 監事監査報告書

医療法人社団 沙羅  
理事長 福田 雄志 様

私は、医療法人社団沙羅の令和6年度（令和5年12月1日から令和6年11月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。  
その結果につきまして、以下のとおり報告致します。

### 【監査方法の概要】

私は、社員総会及び理事会その他重要な会議に出席する他、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。

また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 【監査の結果】

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上

令和7年 1月20日

医療法人社団 沙羅

監事 村松 貞裕